

今 津

スローガン

だれでんかれでん 寄ろうち語ろうえ あい☆いまづ

実践目標① 目指そう！地域みんながつながるまちづくり

実践目標② 地域で見守り助け合う支援体制をつくろう！

実践目標③ 防災意識を高めて訓練につなげよう！



今津地区は周防灘に面しており、海や山など自然が豊かな地域であり、高齢化率が高い地域の一つです。

海岸が近いことや、地区内に犬丸川や五十石川などの大きな河川が通っていることから、災害に対する意識が高い地域でもあります。また、地域活性化の取り組みとして「いきいき今津まちづくり協議会」による住民参加のまちづくりの取り組みが進められています。

	2011 (H23) 年	2016 (H28) 年	2021 (R3) 年
人口	4,270	4,187	3,878
世帯数	1,927	1,993	1,967
高齢化率	29.5%	32.9%	36.0%
一人暮らし高齢者	356	415	454
高齢者のみの世帯		980	1,014
0～18 歳人口	651	647	542

※各年ともに9月30日時点のもの(中津市の統計データより)

実践目標と理由・効果

実践目標①

目指そう！地域みんながつながるまちづくり

「地域の中で孤立している高齢者がいる」「世代間交流の場や機会が少なくなっている」「ボランティア活動をしている人が限定的で、若い人が少ない」など、住民同士のつながりに関する意見が多く出ました。住民の方が参加するきっかけづくり、また活動の担い手を増やしていく取り組みを進めていくことで、既存の交流の機会を活性化させながら地域のつながりが広がっていきます。

実践目標②

地域で見守り助け合う支援体制をつくろう！

アンケートや作業部会を通じて「一人暮らしだと不安」「声を上げることができない人がいて、支援につながっていない」「困った時に、どこに・誰に相談したらいいのか分からない」など、生活に不安を抱える方への支援に関する意見が出ていました。地域の相談役を中心に、不安や困りごとを抱える人を気にかけて支える仕組みをつくっていくことでつながりが生まれ、住民同士が課題解決に向けて協力できる地域となっていきます。

実践目標③

防災意識を高めて訓練につなげよう！

防災の取り組みについて、「今津の中でも地域によって状況が異なり、それぞれに合った取り組みを考える必要がある」「災害時の避難について、誰が誰を見守り声かけしていくのか決まっておらず心配」といった意見が出されました。今津全体として災害に対する意識を高める取り組みを行いながら、それぞれの地域の状況に合わせた防災の取り組みを実施していくことで、実情に沿った災害に強い地域づくりが進められます。

地域みんなが支える人（サポーター）になろう

地域活動の後継者をつくろう

認知症にやさしいまちづくりを進めよう

見守り体制をつくろう

人と人がつながるまちづくりを進めよう

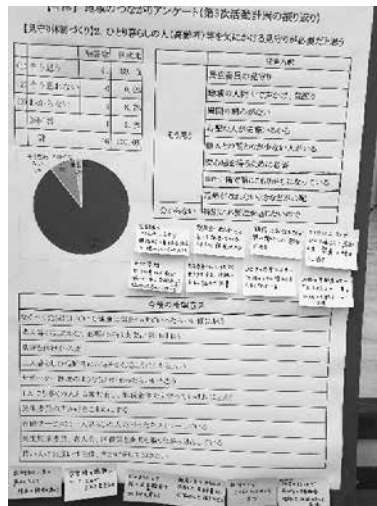


【今津】

活動内容	進 捗				
	R4	R5	R6	R7	R8
自然と人が集まる場やきっかけをつくる					
今実施している様々な活動を活性化させて、交流を深める機会にする					
週一体操の場を活用した支え合いの仕組みづくり					
ボランティア活性に向けた後継者（若い層）の育成					
若い世代や男性の参画を目的とした企画を考える					
活動の担い手となるような地域の人材を育てる					
困りごとがあれば地域で手助けできる関係づくり					
見守り活動について民生委員と連携・相談しながら進める					
一人暮らしの方を気にかける「見守りサポーター」をつくる					
自治委員、民生委員に加え、地域の協力による見守り体制を整備する					
地域内の連絡体制等の仕組みづくり					
訓練など実施することを前提に考える（意識を高める）					
地区に合わせた災害対策を検討する（各地区の防災マップ作成など）					
避難時などの具体的な対応方法を検討する					
避難場所について、関係者が協議し共通認識が持てる機会をつくる					
今津全体で話す機会を設け、地域ごとで話す機会をつくる					
消防団などとの連携を図る					

地域の相談先の
周知をしよう

地域の色々な人と
の交流を図ろう



空き家対策を
考えよう

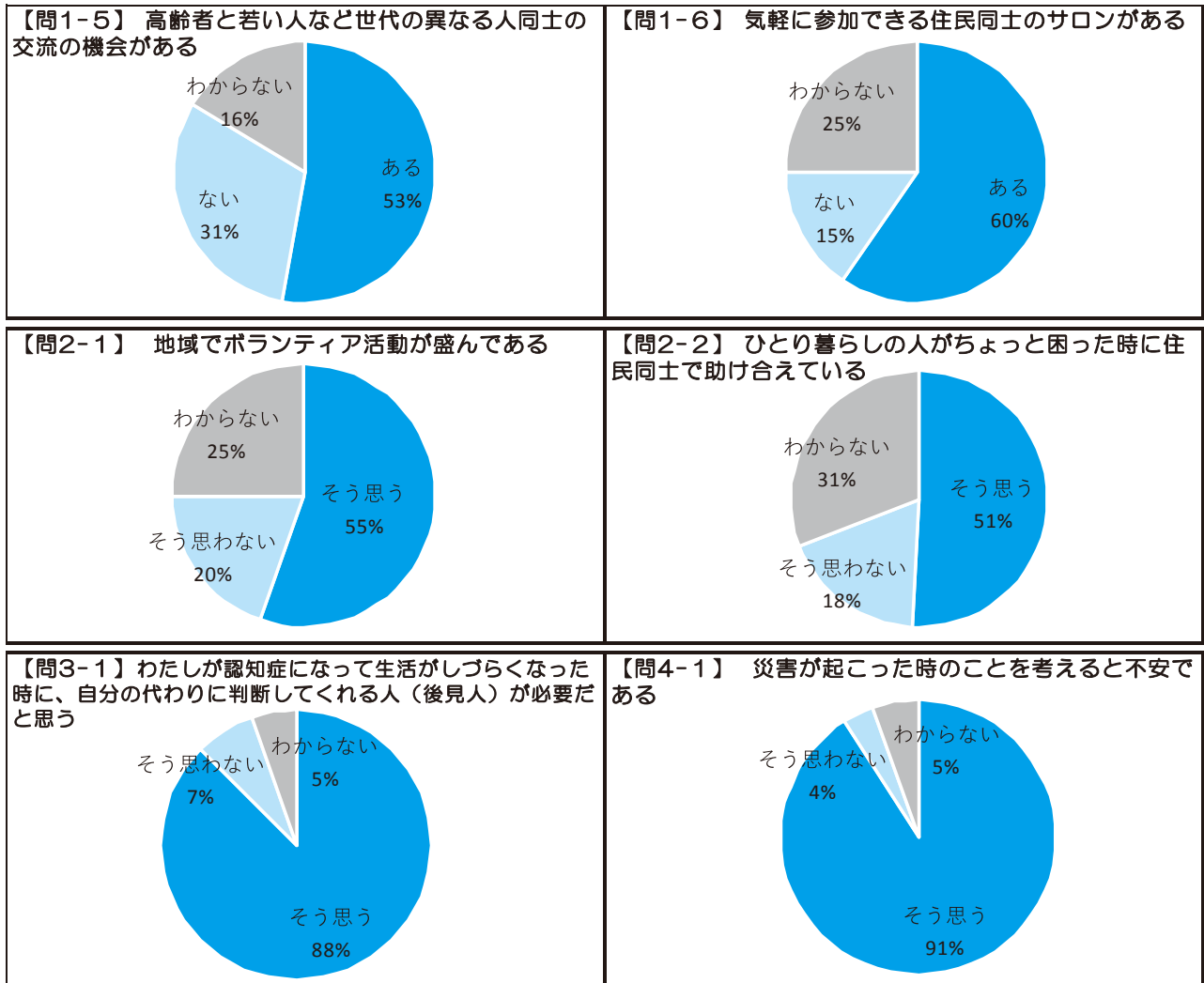
防犯対策の取り組
みを実施しよう

第4次の実践目標はこうして決まりました

今津地区の「地域のつながりアンケート」結果

回答者数	56人（男性21人/女性35人/無回答0人）
回答者年代	中学生・高校生：10人、50代：3人、60～64歳：4人、 65～74歳：27人、75歳以上：12人

内容抜粋 無回答分は除いています



アンケート結果から作業部会で出た意見(課題)

- ・高齢者との関わりでは特に民生委員さんの負担が大きく、何らかの形で軽減できるといい
- ・地域内の連携（コミュニケーション）をうまくとる必要がある
- ・認知症についての理解を深める機会が必要
- ・週一体操の場を活用した支えあいの仕組みづくり
- ・自然と手を差し伸べられる人間力を身につけられるような教育（福祉教育など）が大切
- ・障がいのある方たちとの交流の場があるといい
- ・日ごろからのご近所づきあい、コミュニケーションが大切
- ・災害の内容などで避難場所を検討する必要がある
- ・防犯や交通安全などの啓発看板を効果的なポイントに絞って設置できるといい

今津の社会資源

(R3年度現在、登録状況や作業部会の方々の意見を参考に作成しています)

お宝（住民による住民のための支え合いや参加を進める活動のことです）

住民同士の交流・つながりの場	いきいきサロン	うへのサロン（月2回木曜・植野公民館）
	広域型いきいきサロン	福祉ボランティア キューピット （第1月曜・今津コミュニティーセンター）
	週一体操教室(6)	植野健康クラブ（木曜・植野公民館） 野依健康体操（木曜・野依集会所） 犬丸いきいきクラブ（水曜・犬丸集会所） えびす元気いきいき週一体操今津教室（木曜・今津区集会所） いきいき停車場週一体操（水曜・今津コミュニティーセンター） いきいき赤迫健康クラブ（木曜・赤迫地区集会所）
ボランティア活動	給食ボランティア(2)	いちごの会（第3金曜・今津コミュニティーセンター） ちぐさの会（第3土曜・今津コミュニティーセンター）
	今津で活動する地域ボランティア	ほーかご今津子ども教室 エンゼルスクール・書き方教室 鍋島高齢者の会ボランティア「友愛」 停車場ボランティアの会
住民型有償サービス		今津支え合いサービスすみれ
防災活動		消防団、中津市防災士協議会今津部会
防犯活動		今津地区自主防犯パトロール会

関係機関主催の交流の場

名称	主催	対象・内容
オレンジカフェさわらび	特別養護老人ホームさわらび	認知症の方やその家族等が気軽に参加できる場
よりみちCafe	一般社団法人ころのおと	オレンジカフェ、こども食堂、カレーランチ、夜カフェ などを開催
よりあ	今津地区生活支援コーディネーター	大勢が集まる場に行きづらいと感じている人の居場所づくり（月1回）

地区内の相談窓口

高齢者の生活全般に関する相談窓口	地域包括支援センター（高齢者相談支援センター）いずみの園
民生児童委員による心配ごと相談窓口	毎月第1月曜 10:00～12:00 今津コミュニティーセンター
生活支援コーディネーターによる相談窓口	毎月第3火曜 13:30～16:00 たけちゃん家

その他の相談は、社会福祉協議会または市の総合相談窓口（P.153参照）にお問い合わせ下さい